

三鉄盛駅だより

三鉄盛駅は夢ネット大船渡が委託を受けて運営

第2号 毎月1日発行

発行日：平成25年10月1日

発行者：三陸鉄道盛駅ふれあい待合室

〒022-0003 大船渡市盛町字東町裏16

TEL 0192-47-3542

「駅からウォーキング」 吉浜 - 津波記念石



参加者募集

- ◆日時：平成25年10月19日
午前11時00分集合 盛駅待合室へ
盛駅発11:30 盛駅着15:05
- ◆会費：700円（保険料・乗車券代）
- ◆締切：10月16日
- ◆申込・問合せ先
三鉄盛駅ふれあい待合室
TEL (0192) 47-3542

毎月第3土曜日に、三陸鉄道南リアス線の沿線にある各駅からウォーキングを開催しております。ウォーキングで健康を目指すとともに、交流を目的に開催。みどころは、史跡巡り。大船渡市内にある歴史ある建物や記念碑などご紹介することで、大船渡市内の魅力を再発見することができます。

4月は「盛駅」周辺のお花見ウォーキングを行いました。5月は「陸前赤崎駅」から【大洞貝塚】【田端観音堂】【中赤崎仮設商店街】を巡り、6月は「綾里駅」から【不動滝】まで歩きました。7月は「恋し浜駅」から大家である「千田家」にご訪問し、お堂や数々の歴史財産を拝見。駅舎の中で「ホタテ貝絵馬の願掛け」も行いました。8月は「甫嶺駅」から今出山金山跡地まで歩きました。9月は「三陸駅」から「三陸大王杉」と「被災地・復興地」を巡りました。

今回の10月は「吉浜駅」の周辺を歩きます。みどころは【津波記念石】と【石川啄木の歌碑】。昭和三陸大津波で海岸から打ち上げられた巨大な石を、後世に伝えるため「昭和八年三月三日の津波デ…」と刻まれた津波記念石。昭和50年の道路工事の際、地中に埋没したそうです。東日本大震災により、再び顔を出した【津波記念石】を拝見します。また、明治33年の修学旅行で訪れたことを記念して歌碑が建立されています。

毎月発行します「三鉄盛駅だより」、郵送等ご希望の方は申し出ください。会員登録をお願いします。

10月の三鉄盛駅ふれあい待合室 イベント紹介

- ♥ 3鉄まつり 10月6日(日) 9:50~15:00
三鉄盛駅ふれあい待合室では、復興手芸品の販売と先着200名様にサンマのすり身汁を振る舞います。
- ♥ あでやか切り絵・お茶会 無料 10月15日(火) 10:00~12:00
美味しいお茶とお茶菓子と振る舞います！希望者には「あでやか切り絵」で楽しめます♪
- ♥ 三鉄 駅からウォーキング
10月19日(土) 11:00 盛駅ふれあい待合室に集合
盛駅11:30発 弁当・飲料・雨具持参
参加費700円(乗車代・保険代) 締切 10月16日
吉浜駅から津波記念石までを往復！石川啄木の歌碑も拝見します。
- ♥ 三鉄駅弁列車 好評企画列車の第2弾！被災地ガイド付き
10月20日(日) ウニの炊込ご飯・ホタテ・アワビ・イクラ・カキ・サンマハンバーグなど海の幸が贅沢に入った「いわて恵みづくし弁当」を召し上がります。
- ♥ 三鉄歌声列車 10月25日(金) 11:00 盛駅ふれあい待合室に集合
盛駅11:30発 《吉浜駅往復》 盛駅14:00着 参加費弁当付き1500円
車内で車窓を眺めながらカラオケ、歌ってストレス解消！お友達を誘ってお申込み下さい。
- ♥ 無料法律相談 事前の申込が必要です。
10月19日(土) 14:00~16:00 10月20日(日) 10:00~12:00
無料でご相談に応じますので、お気軽にご相談ください。相談時間：約40分間

大好評「三鉄駅弁列車」



三鉄盛駅ふれあい待合室では、第1回になる「三鉄駅弁列車」を9月22日(日)に運行。参加者41名と大好評で、岩手県の内陸部や大阪府、東京都からの参加者もいました。

盛駅での特徴ある駅弁を販売したく準備を進め、碁石給食株式会社様のご協力を頂き、「いわて恵みづくし弁当」(岩手県弁当コンクール優勝・いわて地産地消弁当 認証番号1番)を、盛駅の駅弁第1号として認定し、取り扱うことにいたしました。「いわて恵みづくし弁当」は、ウニの炊き込み御飯・ホタテ・アワビ・イクラ・カキ・ワカメ、さらにはサンマハンバーグなど海産物を贅沢に盛り合わせ

せたお弁当。貸切列車で運行し、海の幸がいっぱい詰まったお弁当を美味しく召し上がりながら、理事長の被災地ガイドや観光情報、面白い話などを聞きながら行われました。

感想をご紹介します。「すごく美味しかった！豪華でした！列車内のガイドも面白くて楽しかったです。」「よかったよー！内陸から来たが海の物を食べて美味しかった。アワビなんて食べる機会がないので、駅弁列車に乗って最高でした！」

駅からウォーキング

9月の「三鉄 駅 からウォーキング」は、三陸駅から行いました。みどころとして、「三陸大王杉」と「越喜来地区の被災地・復興地」を巡りました。参加人数は16名。お弁当は列車の中で召し上がり、オカズを交換し合うなど、ちょっとした旅気分。11時30分に盛駅を出発した三鉄列車は11時59分に三陸駅に到着。駅前で準備体操を行い、12時10分からウォーキング開始。

「越喜来地小学校跡地」「羊の放牧」「越喜来港」を拝見し、被災状況を説明しながら歩きました。その後、「三陸大王杉」に行きました。大王杉は、大船渡市指定の天然記念物であり、樹齢七千年あまりといわれています。越喜来地区の成立と歴史を見てきた生き証人であり、地区のシンボルとして存在しています。落雷により損傷しながらも修復を受け続け、八幡神社の境内の中で大切に守られています。その場所は、神聖な雰囲気を感じました。そして「三陸の園」での被災状況をご説明し、「三陸屋」にてお買い物をして楽しみました。



「歌声列車」毎月運行



「歌声列車」は被災前から行っていました。被災中はホーム停車(被災車両)の車内やふれあい待合室でカラオケを楽しんで頂き、今年4月からは動く列車の中で毎月歌声列車を運行し、交流を目的に開催しております。

9月の参加者は16名。美味しいとお評なお弁当を召し上がりながら、得意な歌・好きな歌を気持ちよく歌い、自慢の歌声を響かせて賑やかに過されました。セリフの部分は感情を込めながら語られ、拍手や手拍子、笑い声も聞える楽しいイベント列車になりました。また、お腹から声を出すことで、ストレス解消になります。一緒に歌われる方や踊りだす人、タンバリンやマラカスを鳴ら

して雰囲気を盛り上げました。お一人3曲くらい歌われ、車窓から眺める美しい景色を堪能しつつ、2時間30分のカラオケ列車は大盛況の中、幕を閉じました。ご利用ありがとうございます。